

北陸エリア「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」事業
ネットワーク構築事業、調査事業業務 委託公募型プロポーザル 質問票への回答

【ネットワーク構築事業業務】

1 成果目標の定義について（ネットワーク構築事業全般）

- ・本事業において成果目標として重視されるのは、将来的な「海外富裕層の訪問者数（量）」でしょうか。それとも「質的成果（例：高額消費顧客の獲得、唯一無二の体験価値追求など）」でしょうか。また、受託者に求められる定量的・定性的 KPI や KGI など、成果指標の方向性をご教示ください。

（回答）

北陸エリアが取り組む「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」事業では、北陸における訪日外国人旅行者の観光消費額や消費単価、北陸エリアの主な誘客ターゲット国（米・英・仏・豪）からの外国人旅行者数や高額決済者数など、複数の目標を定めています。詳細は、公募時に富山県ホームページに掲載した参考資料（北陸エリア令和6年度の実績）18～19 ページ（設定した KPI について）をご確認ください。

なお、ネットワーク構築事業業務についての個別の成果目標は仕様書では定めていませんが、事業の趣旨を踏まえ、目標とすべき指標の提案が可能であれば、企画提案に含めてください。

2 国内 DMC の定義と選定基準について

（業務1：ネットワーク構築事業業務－（1）国内 DMC 招聘）

- ・「国内 DMC の招聘」に関して、招聘対象となる DMC の定義や条件（例：事業規模、訪日対応実績、業態・法人形態等）に具体的な基準があればご教示ください。また、観光庁や JNTO 等で定める DMC 登録制度等と関係がある場合、その位置づけも併せてご説明ください。

（回答）

招聘対象となる DMC について、事業規模や訪日外国人旅行者への対応実績等の具体的な基準は設けていませんが、高付加価値旅行者を取扱い、北陸エリアへの今後の送客が期待できる DMC を想定しています。実際の選定にあたっては、業務開始後、「高付加価値インバウンド観光地づくり北陸エリア準備会」と協議のうえ選定してください。

なお、国、自治体や関係機関の各種制度への登録の有無については、問いません。

3 「独創性」の評価基準について（「提案書評価基準」）

- ・評価項目の一つである「独創性」について、過去の採択事例において高評価を得た要素・着眼点（例：新たな観光資源の見立て、先進的な顧客体験設計、域外連携など）があれば、参考としてご教示ください。

（回答）

本業務では、提案書評価基準に記載のとおり、提案内容について、他社と比べた特徴・独創性を評価基準として設定しています。

過去の採択事例との個別具体的な比較は、一概にはできませんが、本事業の趣旨も踏まえ、企画提案をお願いいたします。

4 ネットワーキングイベントの好事例について

（業務1：ネットワーク構築事業業務－（2）国内ネットワーキングイベント）

- ・ネットワーキングイベントにおける、より多くの商談・意見交換を可能とする効果的な内容について、過去に実施された好事例や評価されたフォーマット（例：マッチング型、ピッチ型、少人数ラウンドテーブル等）があればご教示ください。

（回答）

北陸エリアの「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」事業では、初めてのネットワーキングイベント開催となるため、過去の実施事業との比較はできませんが、セラー側、バイヤー側双方にとって、限られた時間の中で、求める相手方と数多く意見交換ができ、販路形成につながるような企画提案をお願いします。